

## 学術集会 ご報告



会長

村上 節

滋賀医科大学  
産科学婦人科学  
講座教授

## 第28回 日本生殖内分泌学会学術集会を担当するにあたって

2023年の第28回の日本生殖内分泌学会を担当させていただきます滋賀医科大学産科学婦人科学講座の村上です。

例年本学会の学術集会は、12～1月に予定されておりましたが、いまだ終息の見えない新型コロナウイルス感染症の脅威は冬場にこそ増大しますので、これを回避することも考慮して、少しでも時期を早めることにいたしました。そこで本邦の生殖および内分泌に関連する他学会の日程を確認いたしましたところ、2023年度は、日本神経内分泌学会は10月27・28日（金・土）、臨床内分泌代謝 update は11月3・4日（金・土）、日本生殖医学会は11月9・10日（木・金）、日本生殖免疫学会は11月24・25日（金・土）〈予定〉、日本甲状腺学会は12月7～9日（木～土）ということでしたので、今回の会期は11月18日（土）と19日（日）の2日間とさせていただきます。秋の学会シーズンの流れの中で学会が続く方もおられると思いますが、ご容赦いただければ幸いです。準備はこれからですが、この時期に毎年滋賀県で開催している生殖関連の講演会とジョイントすることができれば尚幸いと考えております。

ところで、皆様におかれましては、あまり滋賀県にお立ち寄りいただいたことがないのではないのでしょうか。滋賀県には、東海道新幹線が通っておりますので、陸路で東京～京都、大阪間を移動されたことのある方は皆、滋賀県を横断されています。ただ、それを意識することさえないまま、素通りされている方が多いような気がします。あまり知られていないかも知れませんが、滋賀県には7世紀に天智天皇が遷都した大津京、8世紀には聖武天皇が造営された紫香楽宮という都が置かれたこともあり、実は神社仏閣は京都、奈良よりも多いところです。そのほか、歴史上の舞台となる名所旧跡も多数ございますので、この機会にぜひご来滋いただければ有難く存じます。日本唯一の古代湖であり最大の湖である琵琶湖の湖畔にある大津市民会館で皆様をお迎えしたいと思います。

2023年の晩秋がはたしてウィズコロナかアフターコロナかはわかりませんが、オンライン開催を目指して準備を進めて参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

会 期：2023年11月18日（土）、19日（日）  
会 場：大津市民会館 滋賀県大津市島の関14-1  
問い合わせ先：第28回日本生殖内分泌学会学術集会事務局  
滋賀医科大学産科学婦人科学講座  
（担当：辻 俊一郎）  
TEL：077-548-2267  
E-mail：28jsre@belle.shiga-med.ac.jp

第28回日本生殖内分泌学会学術集会 会長  
村上 節  
滋賀医科大学産科学婦人科学講座 教授